

競争入札設計図書等に関する回答書

令和 8 年 8 月 5 日

いわき農林事務所長

工事（委託業務）番号	第 26-36270-0017 号
工事（委託業務）名	治山施設（県営）0801 工事
質 問 事 項	
・参考様式 2 の「岩盤用アンカー D22(M20)*1000mm」は積算資料 P505 の①岩盤部用 DC ロックアンカーA (JFE 建材)、②岩盤部用 DC ロックアンカーB (JFE 建材)、③岩部用 TSK セメントアンカーA (東京製綱)、④岩部用 TSK セメントアンカーB (東京製綱)、⑤岩盤用セメントアンカーA (日鉄神鋼建材)、⑥岩盤用セメントアンカーB (日鉄神鋼建材) のどちらでしょうか。ご教示お願いいたします。 ・T 単-1 号の雑品の率は、上記全ての合計額に乗じるものでしょうか。 ・準備工内の主幹部の産業廃棄物料金ですが、特記仕様書は 10m3、金抜き設計書は 5.28 t となっております。5.28 t でよろしいでしょうか。 ・準備工内主幹部以外の産業廃棄物料金（抜根物等）ですが、特記仕様書は 0.4m3、金抜き設計書は 0.22 t となっております。常光エコサービスは m3 当りの単価ですので、t 表記に換算する場合どのように算出すればよろしいでしょうか。ご教示お願いいたします。 ・準備工内主幹部以外の産業廃棄物処理料金（木くず）ですが、特記仕様書は枝条 3m3、金抜き設計書は 1.6 t となっております。高崎クリーンは m3 当りの単価ですので、t 表記に換算する場合どのように算出すればよろしいでしょうか。ご教示お願いいたします。 ・伐採経費条件において、トラック損料は、「普通型 10～11 t 積」でよろしいでしょうか。 ・伐採経費条件において、タイヤ損耗費は「普通」でよろしいでしょうか。	
回 答 事 項	

・岩盤用アンカーD22(M22)*1000 mmについては、積算資料 P505 のロープネットに使用する資材とし、アンカータイプはBとなります。

・T単ー1の雑品については、マシン据付を除く、労務費、機械損料、運転費の合計に乗じています。

・産業廃棄物処分に掛かる料金が重量単位であるため、処分料金に掛かる数量は 5.28 t となります。

・抜根物、木くず等の産廃処理に掛かる単位当たりの換算係数については、平成 18 年 12 月 27 日付け環産産発第 061227006 号「産業廃棄物管理票に関する報告書及び電子マニフェストの普及について（通知）」<https://www.env.go.jp/recycle/waste/manifest.html> 及び、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター公表の「産業廃棄物の種類ごとの集計単位と重量換算係数」<https://www.jwnet.or.jp/jwnet/manual/guide/data/index.html> を準用しております。

・伐採経費のトラック規格は普通型 10～11 t 積となります。

・伐採経費のタイヤ損耗率は良好となります。

※福島県測量等委託業務条件付一般競争入札試行要領(平成 20 年 3 月 28 日付け 19 財第 7998 号)及び農林水産部又は土木部が所掌する測量等の請負契約に係る指名競争入札事務処理手順(平成 20 年 3 月 28 日付け 19 財第 7986 号入札改革グループ参事通知)に基づき使用する場合は、工事を委託業務に改めること。